

歴史講演会のご案内

講演：「宮崎市の古墳と日本遺産について」
～生目、下北方、蓮ヶ池の古墳群～
講演会参加者（定員30名）を募集します。

定員になり次第締め切ります。

連絡先：大宮地域まちづくり推進委員会 事務局

メール：daiguu-mati@miyazaki-catv.ne.jp

電話：0985-31-3433

開催：令和8年9月21日（月、祝日）

受付：13:00より

場所：生目の杜 遊古館（体験学習棟食堂）

講演：13:30～14:30

展示説明：14:30～15:15

（その後、希望者には生目古墳の現地説明）



ながい あつお

講師紹介 永井 淳生 氏

1956年 別府市で生まれ、宮崎市育ち（小中高）

1980年 鹿児島大学法文学部（日本史学専攻）卒業
“江戸中期の文化”が専門

1981年 宮崎市役所入庁（一般行政職）

＊学芸員（1990年取得）

2017年 生目遊古館館長就任

2026年 館長退任・歴史民俗アドバイザー就任

現在は生目古墳群・宮崎市域の歴史・文化財
江戸時代の文化を中心に解説・講座講演等で
活躍されています。



日本遺産（Japan Heritage）の制度は、点在する文化財等の地域の遺産を、我が国の文化・伝統を語るストーリーとしてまとめ、文化財を総合的に活用する取組であり、地域活性化や観光振興を図ることを目的としています。

西都原古墳群をはじめ生目・下北方・蓮ヶ池の古墳群などが《「古代人のモニュメント」―台地に絵を描く 南国宮崎の古墳景観―》として日本遺産に指定されています。

主催：大宮地域まちづくり推進委員会 地域文化部会